

## 高市政権が発足

### 自民・維新連立＝最悪・最凶のコンビ

平和を願う市民と手を結び 憲法9条改悪阻止 戦争する国づくりに総反撃！

10月25～26日、愛知県で初めて日本平和大会が開催されました。愛知は、三菱重工業など軍需産業が集中する地で、自民党が維新と連立を組み、超反動的な政治へばく進しようとする中での大会でした。

全労連の秋山議長は「反動的な性格を強める自民党政治に終止符を打つ運動が求められている。政治を転換し、誰もが安心して働き、生き続けることができる社会を目指そう」と開会あいさつ。平和委員会の千坂事務局長は、主催者報告で「高市政権による憲法破壊の動きの根本にある日米軍事同盟＝日米安保条約を廃棄するため、学び、対話し広範な世論にしよう」と呼びかけました。大会は、全体会議と分科会、閉会集会と市中パレードが行われました。

残念ながら石川県から現地へ行けず、オンラインでの参加となりました。来年は、神奈川県です。各団体から代表を送る努力をしましょう。

ストップ軍拡、戦争する国にさせないと多くの市民に呼びかける運動を様々な分野で広げていきましょう。

## 戦後80年企画「平和の旅in信州」に21人

戦後80年企画として「平和の旅in信州」を実施しました。10月18日・19日「満蒙開拓団平和祈念館」「無言館」「松代大本営地下壕」を訪ねました(このコースは11年ぶり)。平和の旅はコロナ禍もあり、2017年の「富山・朝日町の横浜事件の現場」以来。政権与党が過半数割れし、高市早苗氏が自民党総裁となり公明党が離脱して連立政権のワク組みは？の政治情勢下、参加者は各所を巡って戦争する国づくり政策に危機感を募らせ「戦争は絶対にダメ！」の思いを強くしました。

情勢にかみ合った企画「良かったです」  
歴史に学び 戦争する国づくり阻止へ  
声を上げよう 行動しよう

とても濃厚な素晴らしい企画でした。満蒙開拓団のことを深く知れて良かったです。国策として「満州国」に農業移民として全国から27万人が海を渡り、中国の土地を実質的には奪い開拓地に。その多くがソ連の境界線の近くで、青少年義勇軍も組織されて国境警備の任務に就いた。

1945年8月9日、ソ連軍の侵攻で満州が戦場と化した。関東軍は先に撤退しており(ここでも軍隊は民間人を守らなかった)、残された人たちは逃げ惑い飢えと寒さで大勢が亡くなっている。子どもを連れての逃避行は私の想像を超える。このままでは子どもは死んでしまうと思い、優しくそうな中国人に預けた人も多く、その子どもたちが残留孤児に。



④⑥満蒙開拓団平和祈念館で「希望の大地から敗戦と逃避行、失意の帰還」の歴史を学ぶ。⑤松代大本営象山地下壕前で概略説明を受け、ヘルメットを被って壕内へ入る

本当の親に会いたいと綴った手紙をキッカケに、残留孤児を日本に返すため尽力された山本慈昭さんというお坊さんの活動を知り、本当に頭が下がる。

国策によって孤児となったのに、日本政府は何の補償もしていない。こういった日本の加害の歴史は、しっ



### 当面の主な活動

- 11月4日(火)～14日(金) 県憲法会議などの「全県キャラバン」
- 11月15日(土) 12時、エムザ前「沖縄連帯街頭宣伝」
- 11月15日(土) 14時、平和町会館で「土地利用規制法廃止をめざす市民集会」千坂純日本平和委員会事務局長が講演
- 11月16日(日) 14時、近江町プラザで「県民が主人公の県政をめざして一県民集会」
- 12月7日(日) 13時半、近江町プラザ「平和を守るつどい」對馬丸・子どもたちが見た戦争一の映画上映
- 12月15日(日) 12時、エムザ前「沖縄連帯街頭宣伝」

## 憲法の理念を次世代に伝える「9条の碑」設置 県内6カ所目



いつも会議で利用している「みのり」(県健康友の会交流広場)の玄関口に、10月5日「9条の碑」が建ちました。

健生クリニックや寺町台・平和町9条の会の有志が資金を出し合ったもので、制作者の安念隆博さんは「この場所は小中高生の通学路でもあり、小さな鐘を吊るした。鳴らせば地域に響く」と、除幕式でその意図を語りました。

9条の碑は、加賀市、輪島市・門前町、中能登町、野々市市＝以上私有地＝と金沢・城北病院前に次いで県内で6カ所目です。

かりと伝えていく必要がある一と改めて思いました。松代大本営地下壕の掘削に携わったのは朝鮮半島からの強制労働者たちだったことを知った。無言館では、ジ～ッと観ていると「二度とこんな時代にはしてはいけないヨ」と聞こえてくるようでした。(杉本由紀枝さん)

□ □ □  
満蒙開拓団祈念館で思ったこと。何故、長野が他県に比べて多いのか。県が国策に付度した結果、多くの尊い命が無残なものとなったのだ。また、私の父親が「若い時に満州へ行(ウラにつづく)